

令和元年7月24日（水）子ども環境体験ツアー「みんなの大切な電気と水」

日 程

豊川市役所 → あいち環境学習プラザ（名古屋市中区）

→ でんきの科学館（名古屋市中区）→ 豊川市役所

当日の様子

今回の子ども環境体験ツアーは小学生19名が参加しました。

午前中は名古屋市にある「あいち環境学習プラザ」へ行きました。こちらの施設では実験を通して環境について学ぶ、体験型の環境学習講座を行っています。



今日の講座は私たちの生活に必要な水がテーマです。講師のあいち eco ティーチャーの方々が、私たちは普段の生活で水を汚していること、私たちが使っている水は地球上でほんのわずかしかないことや水の循環について教えてくれました。

トイレトペーパーとティッシュペーパーを水に流す実験では、水に混ざった紙の流れの違いを見ることができました。水に流せないものを排水口やトイレに流した時、排水管の中でどのようなことが起きるかがわかりました。水にはいろいろな物が混じっていき、川や海が簡単に汚れていってしまうこともわかりました。普段の生活での水の使い方を考え、また川や海を汚さないために私たちにできることを考えました。



午後は、「でんきの科学館」に行きました。

こちらではスタッフの案内で館内ツアーを行いました。電気やエネルギーのほか、地球温暖化の問題について展示物を見たり、さわったりしながら学びました。

普段の生活の中で私たちがどれだけ電気やエネルギーを使っているか、そのために地球上の二酸化炭素が増えて地球温暖化が進んでしまうことがわかりやすく紹介されていました。地球温暖化が進むと異常気象や大きな災害が起こりやすくなることなどがわかり、地球温暖化を防ぐために私たちにできることをみんなで考えました。



今回の子ども環境体験ツアーでは、私たちの生活に欠かせない水や電気のことについて学び、環境にやさしい使い方を考えることができました。

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

- ・ 地球温暖化について、物をつくればつくるほど、二酸化炭素がたくさん出ることを知り、自分たちに出来ることをやろうと思いました。トイレでは、ティッシュペーパーを使わずにトイレットペーパーを使おうと思いました。川にもなんでも流さないようにしようと思いました。
- ・ 去年とは違う実験をしたり、環境のことについて知ることができた。楽しく学べた。
- ・ 水や電気のことをよくわかった。節水節電を心がけようと思う。
- ・ ぼくたちが下水道に流したごみはつまってしまうことが分かりました。地球温暖化をストップさせるために、近い距離のおでかけは自転車や歩きでいきたいです。

・・・など